

：研究課題名	肝生検を施行された脂肪肝患者の肝線維化評価における ELF スコアの有効性に関する多施設共同研究
研究の意義・目的	非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）の患者さんの肝線維化の程度が、ヨーロッパで開発された血清線維化診断法の一つである Enhanced Liver fibrosis panel（ELF）スコアを用いて診断可能であることを明らかにすることです。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2025年3月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	1990年1月～2020年9月に大阪市立大学医学部附属病院の肝胆膵内科で、肝生検による非アルコール性脂肪性肝疾患の診断のために入院された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	過去にご協力いただいた研究（「非アルコール性脂肪肝（NAFLD）の病態の解明」承認番号 3641、「肝臓病における炎症・線維化・発癌に關与する遺伝子の検索」承認番号 1646、「エクソソーム中のマイクロ RNA 発現解析による非アルコール性脂肪肝（Non-alcoholic fatty liver disease: NAFLD）の病態解析」承認番号 2948、「非アルコール性脂肪肝（Non-alcoholic fatty liver disease: NAFLD）の病態の解明 -JSG-NAFLD による多施設参加臨床研究-」承認番号 1720、「非アルコール性脂肪肝（NAFLD）の病態の解明」承認番号 1058）でご提供いただいた下記項目を本研究に使用させていただきます。 試料：【保存血清】 診療情報：【年齢、性別、身長、体重、血液検査結果 等】
試料・情報の他機関への提供	特定の個人を識別できない形で、共同研究機関佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センターに頂いた試料・情報を提供します。
この研究を行っている共同研究機関	当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名 佐賀大学 医学部附属病院 肝疾患センター特任教授 高橋宏和 済生会吹田病院名誉院長 岡上武、市立吹田市民病院 消化器内科部長 吉田雄一 川崎医科大学総合医療センター准教授 川中美和、広島大学 消化器内科講師 中原隆志 香川大学 消化器内科講師 森下朝洋、大垣市民病院 消化器内科部長 豊田秀徳 日本医科大学 消化器内科講師 新井泰央、京都府立医科大学 消化器内科教授 伊藤義人 防衛医科大学 消化器内科学准教授 富田謙吾、東京医大茨城医療センター教授 池上正 済生会福井病院 肝臓内科副院長 野ツ侯和夫、岐阜市民病院 消化器内科副部長 林秀樹 横浜市立大学 肝胆膵消化器病学准教授 米田正人、浜松医科大学 肝臓内科病院講師 川田一仁 大阪市立大学 大学院医学研究科先端予防医療学講師 藤井英樹
試料・情報を管理する責任者	当施設の責任者 大阪市立大学大学院医学研究科 先端予防医療学 研究責任者 藤井英樹 代表研究機関の名称・所属・研究代表者 佐賀大学 医学部附属病院 肝疾患センター特任教授 高橋宏和
本研究の利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。

連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 先端予防医療学 (担当者氏名) 藤井 英樹 電話番号 : (06) 6545-2316 メールアドレス : rolahideki@med.osaka-cu.ac.jp
-----	--